

報道関係各位

2024年6月25日  
株式会社クロス・マーケティング

## SDGs教育を受けた人は、貢献意向などすべての項目で好反応 取り組む企業・団体への好感度は昨年より微増

－SDGsに関する調査（2024年）評価・行動編－

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、2024年6月、全国18～69歳の男女2,500名を対象に「SDGsに関する調査（2024年）」を行いました。SDSN（持続可能な開発ソリューション・ネットワーク）が2024年に発表した「Sustainable Development Report」では、日本のSDGs達成度は167か国中18位です。今回は、SDGsへの貢献意向、SDGs関連商品の購入意向、購入後の気持ち、SDGsに取り組む企業や団体への好感度や思うこと、SDGs活動が進むことへの考え方について、学校や職場でのSDGs教育経験の有無別に分析をしました。

### ■調査結果（一部抜粋）

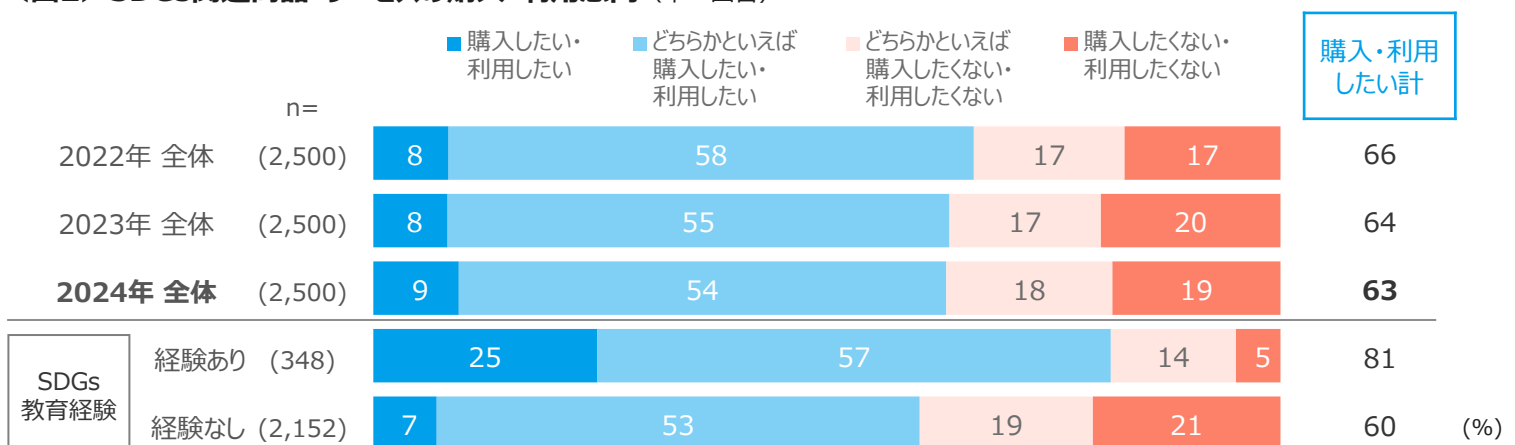
- ✓ **【SDGsへの貢献意向、商品の購入意向、購入後の気持ち】** SDGs目標達成のために貢献したい（非常に+やや）は、45%と半数近く。関連商品の購入や利用意向は、63%であり、2022年から微減している。＜図1、2＞ SDGs関連の商品やサービスと知っていて、購入・利用した時にどのような気持ちが残るかを聴取した。“よいことをした”という気持ちが生まれるとした割合は55%と2023年より若干回復している。＜図3＞
- ✓ **【SDGsに取り組む企業・団体について、活動への考え方】** SDGsに取り組んでいる企業・団体への好感度は47%と2021年の水準まで戻りつつある。取り組んでいる企業・団体に対しては、「取り組みの透明性や具体的な成果を報告してほしい」という意見が14%であった。＜図4、5＞ SDGs活動が進むことへの考えは、「過去の同様な取り組みのように、一過性のもので終わる」が44%、「目標を達成はできないと思うが状況は少し改善されると思う」は37%と2023年と同様な結果である。＜図6＞
- ✓ **【学校や職場での教育・研修経験の影響】** 2015年にSDGsが採択され、企業や団体での取り組みが始まり、2020～2022年度にかけて、小・中・高等学校にSDGs教育が導入された。学校や職場で教育を受けた人は、348人（13.9%）と少ないが、貢献意向など、すべての項目において極めて高い結果であり、SDGsに取り組んでいる企業・団体へは「取り組みに関する情報をもっと知りたい」が高く前向きな気持ちがあがった。SDGs教育を受けた人がこれから増え続けることにより、理解が深まりSDGsを自分事として捉える人が徐々に広がると思われる。

◆詳細情報は本レポートに掲載しております。 <https://www.cross-m.co.jp/report/other/20240625SDGs/>

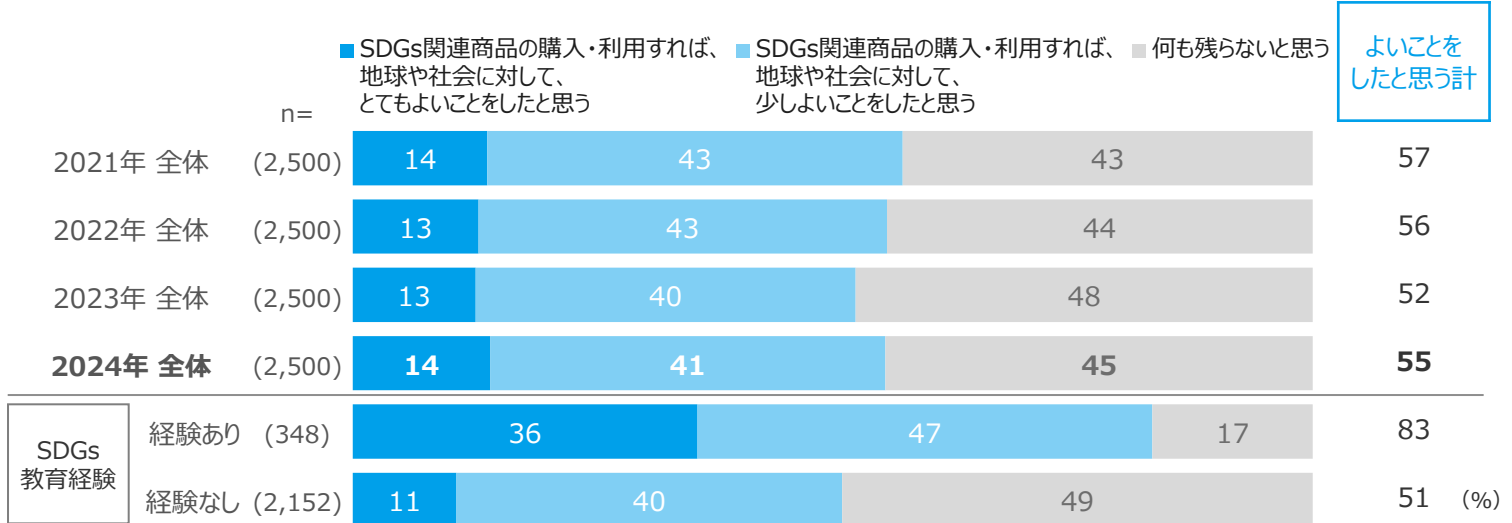
<図1> SDGs目標達成のための貢献意向（単一回答）



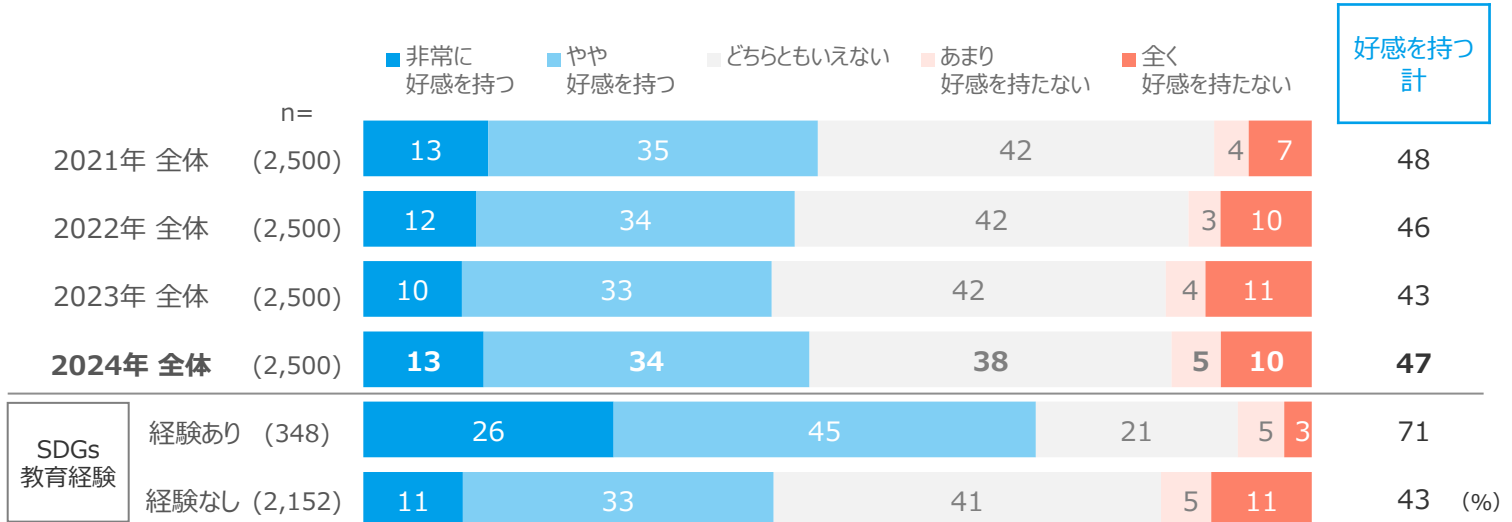
<図2> SDGs関連商品・サービスの購入・利用意向（単一回答）



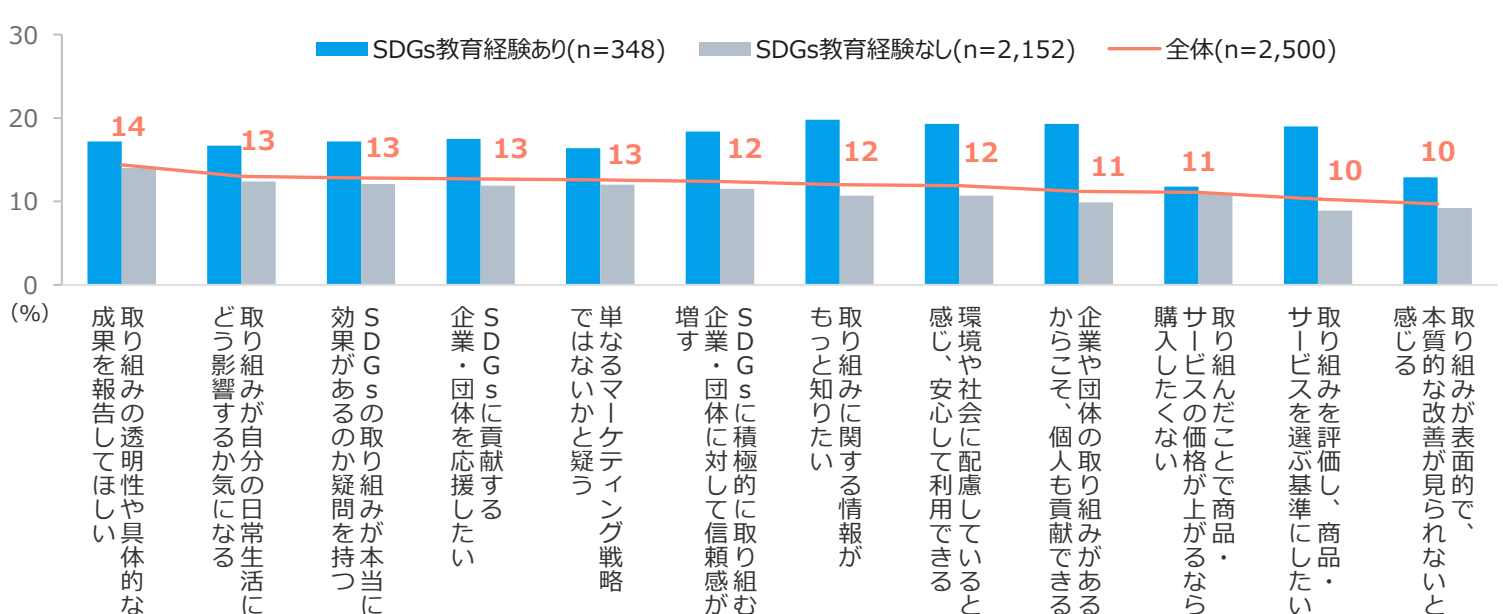
<図3> SDGs関連商品・サービスの購入・利用後に残る気持ち (単一回答)



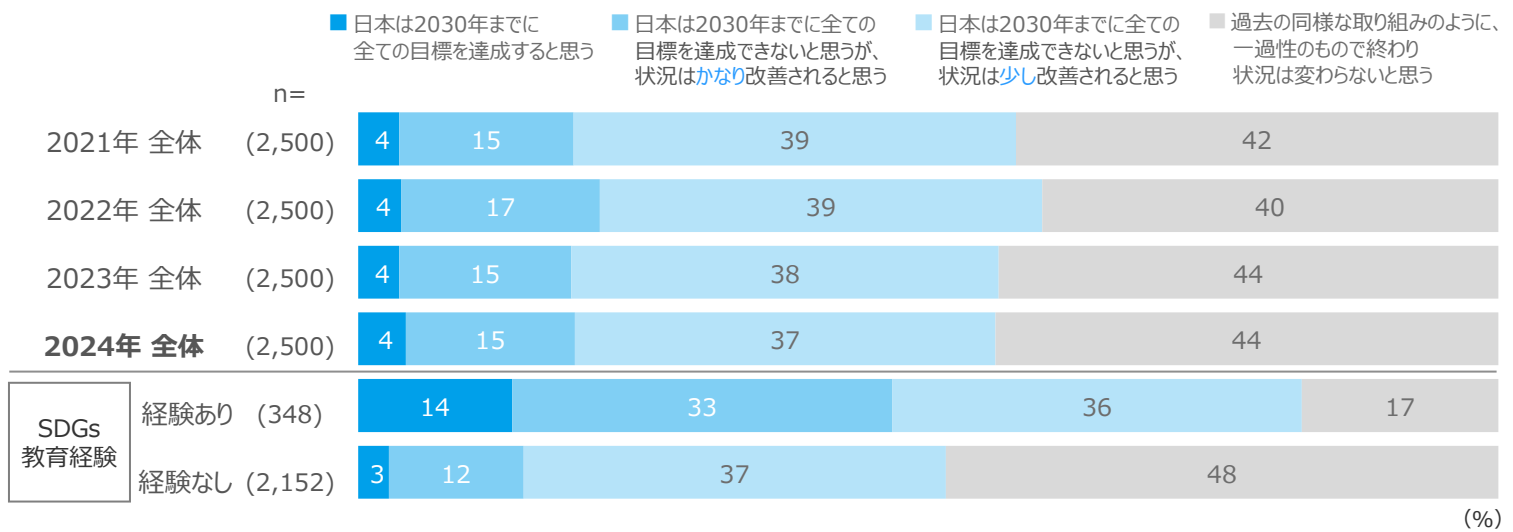
<図4> SDGsに取り組んでいる企業・団体への好感度 (単一回答)



<図5> SDGsに取り組んでいる企業・団体に対して思うこと (複数回答) ※上位12項目を抜粋



<図6> SDGs目標達成についてどう思うか（単一回答）



■レポート項目一覧

- 調査概要
- 回答者プロフィール  
(性別・年代・居住地・婚姻状況・職業・都市規模・同居家族・PNCL構成比)
- ポテンシャルニーズクラスター(PNCL)について
- 背景情報 (接触メディア・生活意識)
- ▼ 調査結果サマリー
- ▼ 調査結果詳細
  - 普段行っている行動
  - 行いたいけど普段できていない行動
  - SDGs貢献意欲
  - SDGs活動をしている企業の印象
  - SDGs関連商品・サービスの購入・利用意向
  - SDGs関連商品・サービスを購入・利用したくない理由
  - SDGs商品の印象
  - SDGs商品購入・利用後の気持ち
  - SDGs活動への考え

◆レポートのダウンロードはこちらから <https://www.cross-m.co.jp/report/other/20240625SDGs/>

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ  
 調査地域 : 全国47都道府県  
 調査対象 : 18～69歳の男女、人口構成比に応じて割付  
 調査期間 : 2024年6月1日(土)～3日(月)  
 有効回答数 : 本調査2,500サンプル  
※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>  
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F  
 設立 : 2003年4月1日  
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹  
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆  
 広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275  
 E-mail : [pr-cm@cross-m.co.jp](mailto:pr-cm@cross-m.co.jp)

「引用・転載時のクレジット表記のお願い」  
 本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。  
 <例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」